

2025上田未来会議 第5グループ



上田市を
コミュニケーションオアシスの
名産地に

Making Ueda city a communication oasis
and a famous production area.

グループ課題：
コミュニティ・地域活性化



問題

► 少子化と高齢化の進行により**多世代間の交流、Uターン者や移住者の交流(コミュニケーション)**が不足している。



私たちが考える問題の背景

- ▶ 少子化: 子どもが減って、学校の規模縮小、統廃合(廃校)が進む
 - クラス人数が多くなり友達が増える(メリット)
 - バス通学になると道草・寄り道ができなくなる
 - 校舎など公共施設が使われなくなり遊休施設化(デメリット)
 - ▶ 高齢化: 高齢者のみ(単身・夫婦)世帯の増加
 - 外出機会の減少により孤独・孤立、介護予備軍になる可能性
- ※ 子供達も高齢者もふれあい、交流する機会が減っている
- ※Uターン者や移住者も孤立しがち…

私たちが目指す姿

- ▶ 自治会や小学校区など市民が歩いていけるような**身近な場所**に「場」が整備されている
- ▶ そこでは、様々な世代の市民がコミュニケーションを深め、**多様な対話や交流**が行われている



「コミュニケーションオアシス」って？

私たちで作りました！

- ▶ 公共空間(施設等)の公園化
- ▶ 誰が行ってもいいし、顔なじみになれる場所
- ▶ 他愛のない会話を含めて共通項の話(趣味等)ができる場所



「コミュニケーションオアシス」で世代を超えたみんなの交流を増やしたい！

▶ みんなが**交流できる“場”**を増やしたい(ハード)

どういう場所を公園化したいか？

→ 公共施設(今あるハコを利用する)

▶ みんなが**交流できる“機会”**を増やしたい

どうしたら**多様な交流**ができるようになるか？

→そのための**キー・パーソン**が要る



解決策

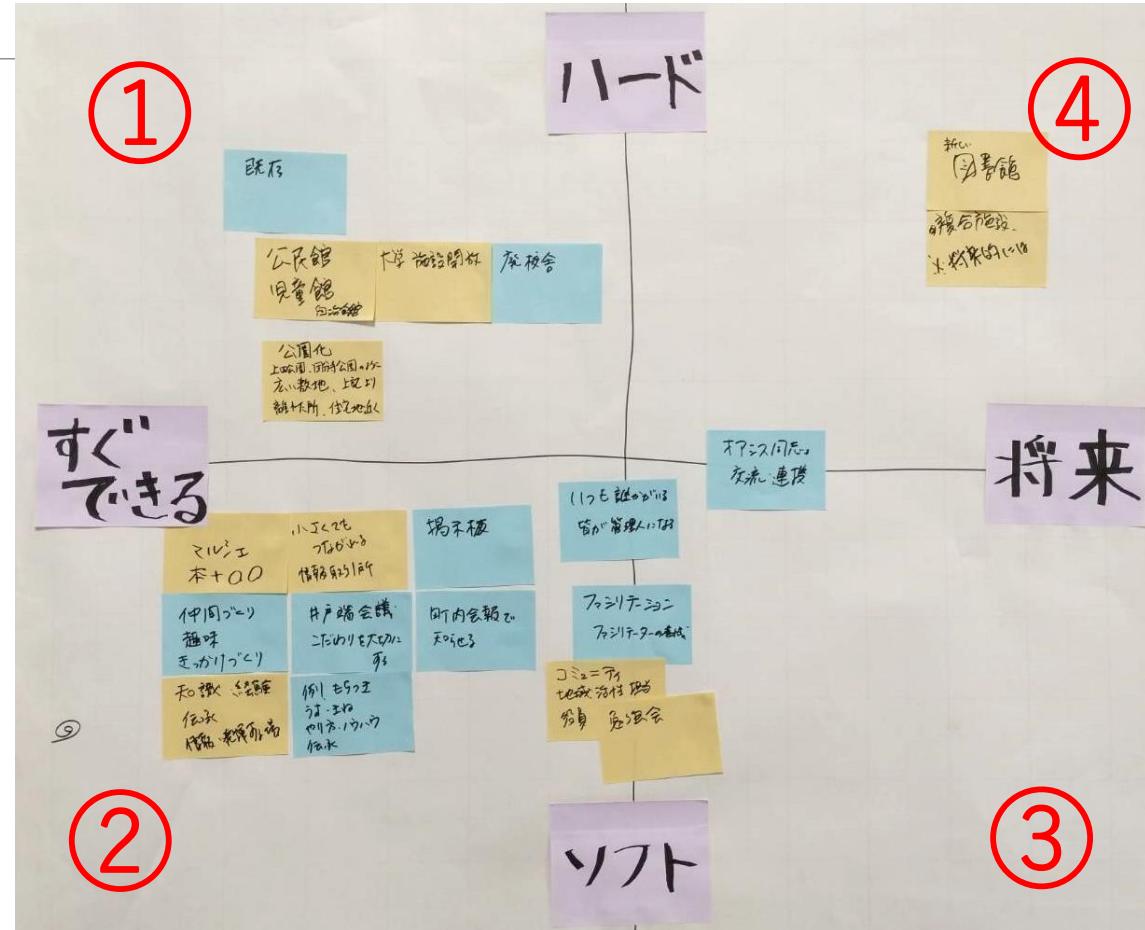
二つの軸で考える

▶ ハード / ソフト

① ④ ② ③

▶ 時間軸(直ぐ / 将来)

① ② ③ ④



解決策 ①

ハード + 直ぐにできること

オアシスの“場”

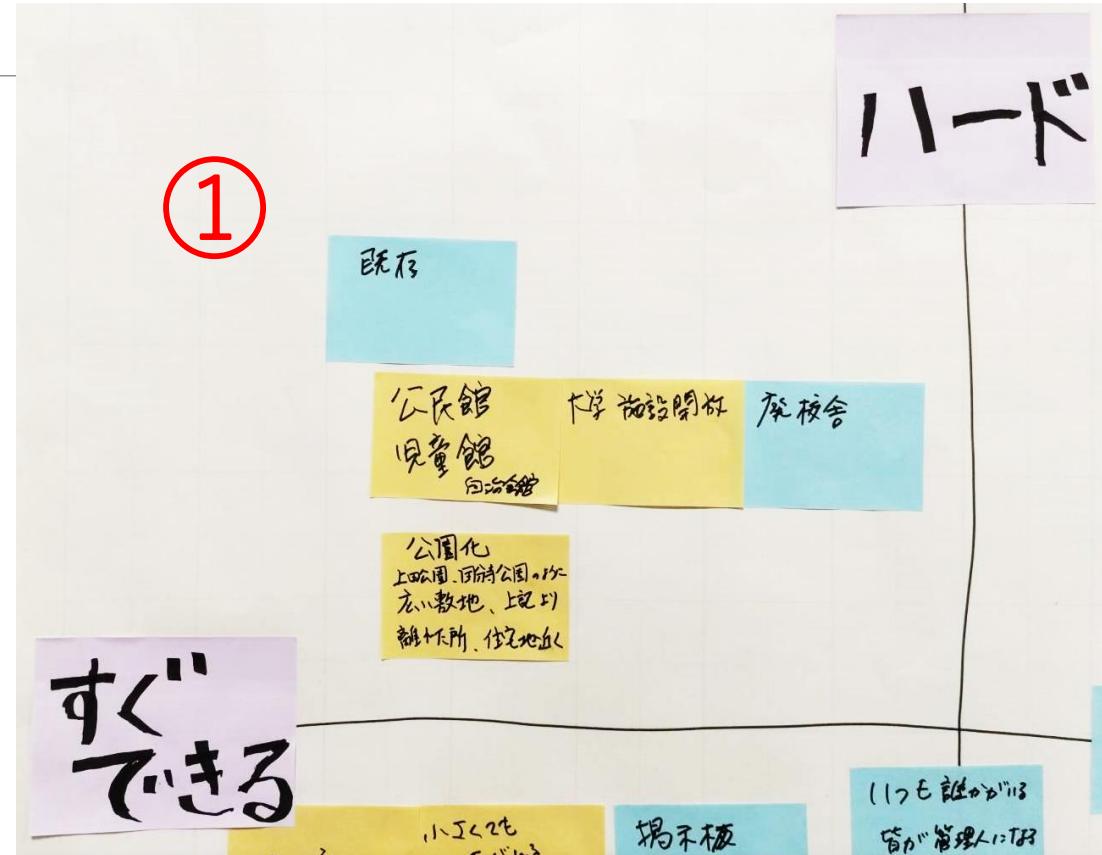
既存の公共施設の活用

(例) 公民館・児童館

大学・廃校舎

公園(広い敷地、

住宅地近く…)



解決策②(その1)

ソフト + 直ぐにできること

オアシスの機能(その1)

- ・「世間話ができる」
 - ・「仲間づくりができる」

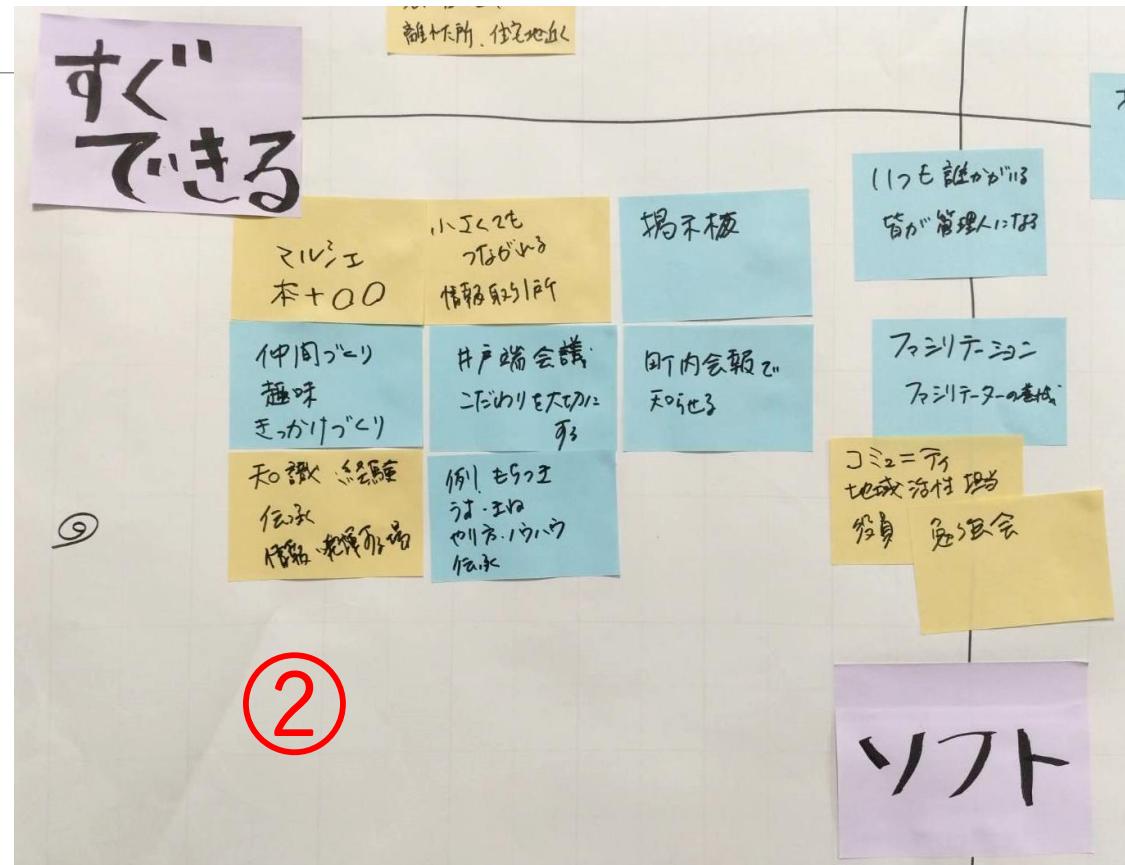
～こだわりを大切にする～

～共通の話ができる～

そこから…

例) マルシェ、

本・音楽・カフェなどのコラボイベント…



解決策② (その2)

オアシスの機能(その2)

- ・小さくても繋がれる「情報交流所」

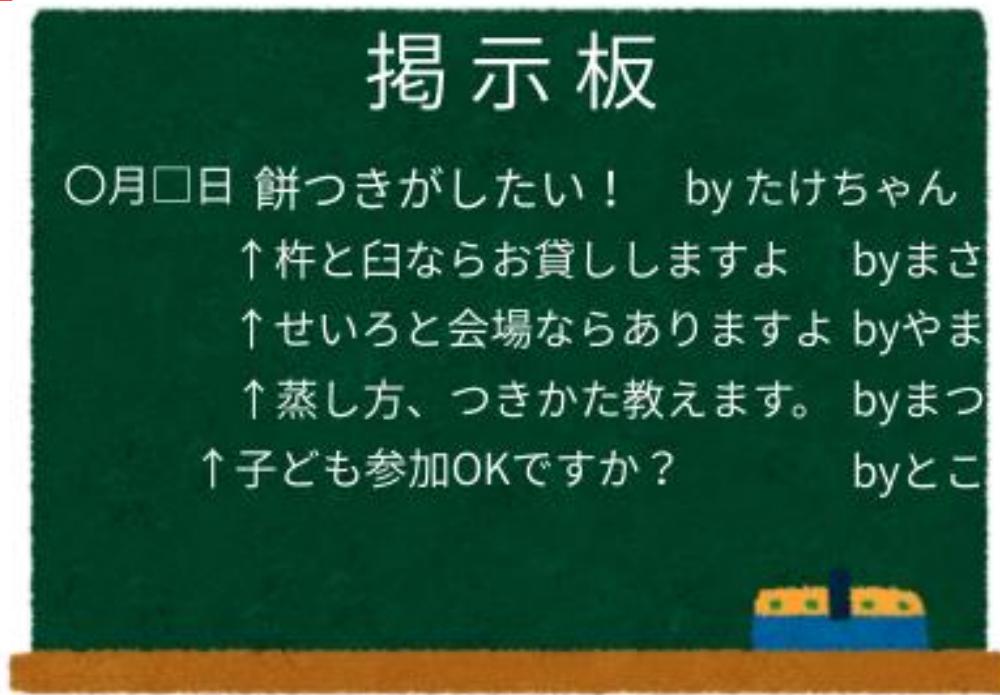
～掲示板の活用、町内会報～

※ こんなことができるかな
(イメージ)

「お餅つきがしたい」

→ 杵・臼持っている人／
ノウハウを知っている人

※ 皆の少しづつ集めて、
知識や技術、文化の伝承



解決策 ②～③

ソフト + 直ぐ～中長期でできること

○オアシスには

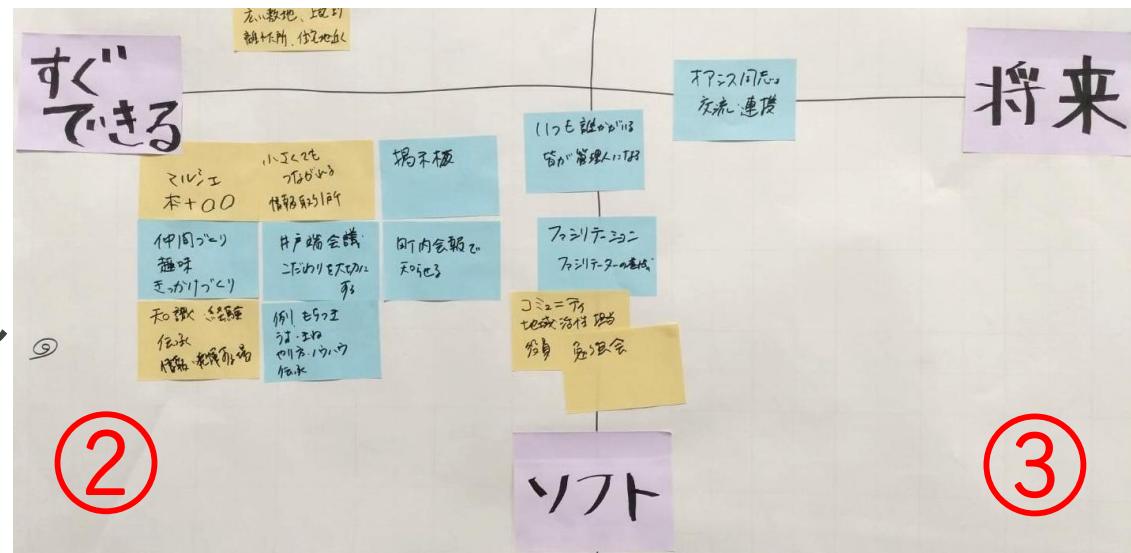
いつも誰かがいる

～みんなが管理人になる～

○「想い」や

「好き」を引き出す

～キーパーソンの養成～



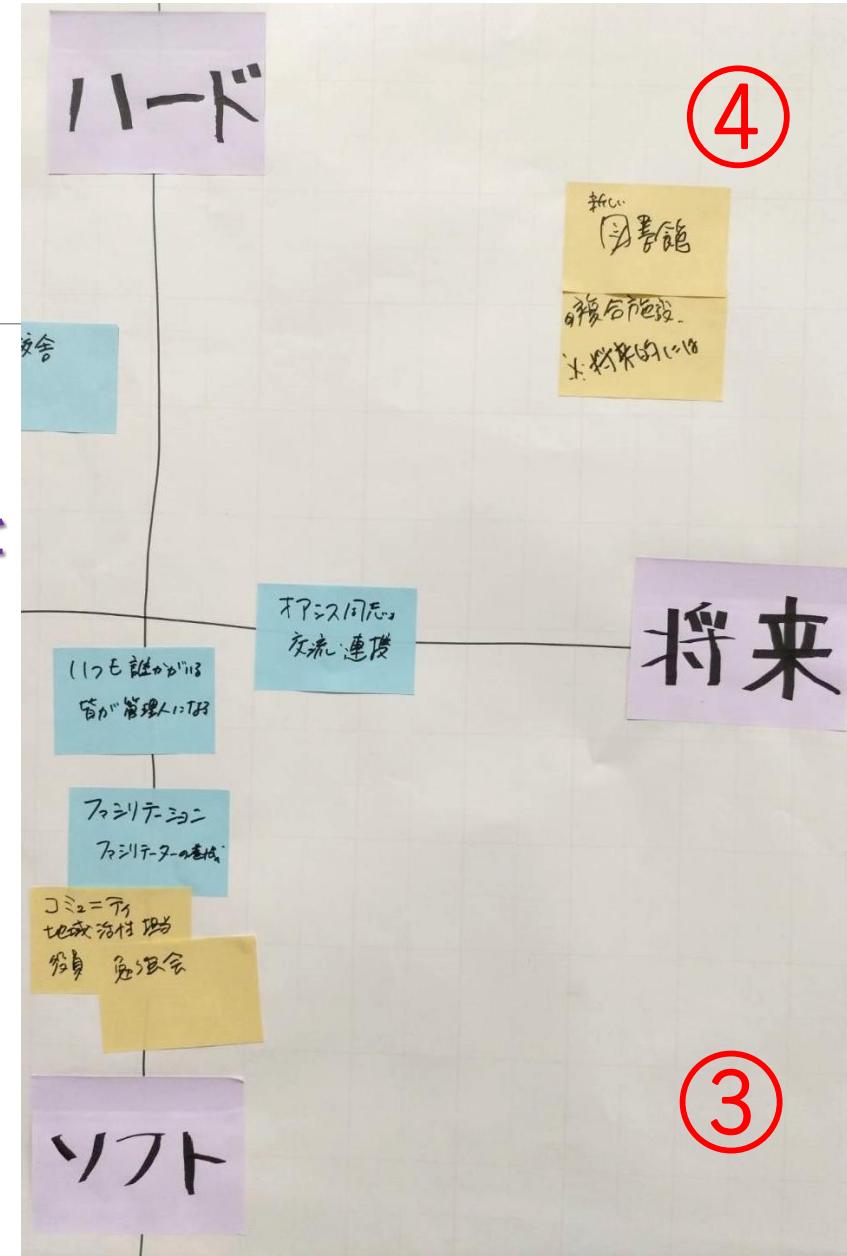
解決策 ③～④

ソフト～ハード + 将来実現したいこと

▶ ソフト: オアシス同士の交流・連携

▶ ハード: 総合的複合施設

(図書館併設など)



まとめ

自分たちでできること～はじめの一歩～

- ・「井戸端会議」の復活～自分の好きなこと・できることを持ち寄る～
- ・大人と子供の出会い～知識・経験・文化を伝える～

行政にお願いしたいこと

- ・公共施設の開放、今ある施設の活用
- ・子供・若者の使う施設で高齢者との交流ができるようにする
- ・オアシスの情報発信・広報

上田市を コミュニケーションオアシスの 名産地に

ご清聴ありがとうございました

